

## 27年度決算を認定

平成27年度一般会計歳入歳出決算ほか3特別会計歳入歳出決算については、議長・監査委員を除く全議員で構成される決算に関する特別委員会（委員長＝斎藤泰紀、副委員長＝相馬堅一）を設置しました。9月21日から審査を行い、いずれも認定することに決定しました。



▲委員長挨拶の様子

## 監査委員による決算審査の報告

平成27年度決算審査については、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行うとともに、関係職員から説明を聴取する等の方法により実施しました。

その結果、決算計数に誤りはなく、決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を区長あてに提出いたしました。

区は、少子高齢化の対応や防災・減災対策の強化等、区民の安心安全の更なる向上をはじめ、地域の文化や経済の活性化等に迅速かつ積極的に取り組みました。こうした取り組みを踏まえ、区は、効率的・効果的で健全な財政運営に努めていると評価できるものであります。しかしながら、区財政の先行きは楽観視できないと考えております。

今後とも、歳入の確保と効率的・効果的な事務

事業の実施、全庁的な行政改革の推進に努める必要があります。東京都方式の新公会計制度を「行政評価」と連動させ、事務事業等を分析・評価し、改善・見直しを図る等、一層強固で弾力的な財政基盤を確立するよう望みます。また、債権管理は、引き続き、収入未済の解消等に向け、全庁を挙げて、より一層積極的に対応するよう求めます。

なお、財政健全化法による「平成27年度決算に基づく健全化判断比率」について審査の結果、適正である旨の意見を区長あてに提出したことをあわせてご報告いたします。

区民の信頼と期待に応えるべく引き続き、万全を期してまいります。議員及び理事者、職員のご理解とご協力をお願いし、報告といたします。

○9月会議で決議についての議案が可決されました。内容は以下のとおりです。

### 北朝鮮の核実験に対する抗議決議

9月9日、北朝鮮が5度目となる核実験を実施したと発表した。

我が国並びに国際社会が、北朝鮮に対し再三にわたり強く自制を求めていたにもかかわらず、実験が強行されたことは、我が国の安全のみならず、広く国際社会の平和と安定に対する重大な脅威であり、断じて容認できない。

今回の北朝鮮の挑発的行為は、一連の国際連合安全保障理事会決議に明確に違反するものである。

よって、荒川区議会は、北朝鮮に対し、この度の核実験に厳重に抗議するとともに、すべての核兵器開発を即時停止するよう強く求める。

以上、決議する。

平成28年9月14日  
荒川区議会

# 平成27年度 決算の概要

	予算現額	歳入(収入率)	歳出(執行率)	歳入歳出差引 残高	
一般会計	973億3,511万2,000円	952億3,412万2,518円 (97.8%)	905億924万1,404円 (93.0%)	47億2,488万1,114円	
特別会計	国民健康保険 事業	292億1,118万7,000円	294億4,997万1,322円 (100.8%)	288億8,089万1,887円 (98.9%)	5億6,907万9,435円
	後期高齢者 医療	45億5,100万円	41億5,962万8,999円 (91.4%)	40億5,299万4,139円 (89.1%)	1億663万4,860円
	介護保険 事業	163億2,789万3,000円	159億298万7,714円 (97.4%)	153億8,417万468円 (94.2%)	5億1,881万7,246円
計	1,474億2,519万2,000円	1,447億4,671万553円	1,388億2,729万7,898円	59億1,941万2,655円	

## 平成27年度 荒川区主要施策の成果説明 (一部抜粋・要旨)

### 生涯健康都市

#### ○高齢者みまもりネットワーク事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるように、「高齢者みまもりステーション」が見守りの拠点として、ワンストップのサービスを提供するとともに、地域包括支援センターと連携し、介護・医療サービスにつなげた。

### 子育て教育都市

#### ○保育定員の拡大

町屋地域、日暮里地域及び尾久地域において新たに私立認可保育園を3園開設するとともに、町屋地域の保育定員を拡大した。

### 産業革新都市

#### ○あらかわ7Sの推進

生産性向上や安全性の確保につながる5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・躰)に加え、省エネ・サービス向上に関する活動を荒川区独自に推奨する「あらかわ7S」の普及を通じ、一層の経営基盤強化や生産性向上等を支援した。

### 環境先進都市

#### ○都電沿線バラ植栽事業

花の名所である都電沿線のバラを良好に保ち、美しく咲かせるため、適正な剪定や施肥、灌水、補植等の維持管理を行った。

### 文化創造都市

#### ○俳句文化の振興

「荒川区俳句のまち宣言」に基づき、俳句文化を区内外に強く発信するため、俳句宣言を記載した銘板を区内5か所に設置するとともに、「荒川区俳句のまち宣言」に関するPRグッズの作成・配布を行った。

### 安全安心都市

#### ○防災アプリの導入

スマートフォン等で災害(地震・水害)時の避難場所等を地図上で確認できる4カ国語対応の防災アプリを導入し、防災情報の普及啓発を図った。

### 計画推進のために

#### ○新公会計制度の導入

区民等に分かりやすい財務情報を開示し、効率的な自治体経営の基礎資料として有効に活用するため、28年度当初に、「東京都方式」による新たな公会計制度を導入した。